

山東民報

6月
市議会
報告

庁舎位置条例（米原駅東口）可決 共産党議員団は反対討論

防災ボランティアとボランティア拠点施設で一般質問

16対4で庁舎位置条例可決される。

本会議での採決は、日本共産党米原市議団3人と松崎議員が反対をしましたが、2/3以上の賛成があり特別議決で可決となりました。山東庁舎の利活用を当局が表明したことにより、3月議会で反対した議員が賛成に回ったためです。しかし、山東庁舎の利活用については、基本計画策定の中で検討することと、どのように活用するのか明確になっていません。基本的には米原駅東口統合庁舎に反対の立場で討論を行いました。

清水議員の反対討論

私は、日本共産党米原市議団を代表し、採決されようとしています案第59号米原市役所位置設定条例の一部を改正する条例に

ついて、（すなわち米原駅東口に市役所を建設すること）に、反対の立場から討論致します。

去る3月議会において、本条例案は、一度は否決されたものでは有りませんか。すなわち、統合庁舎として、米原駅東口はふさわしくないという結論が出されたのです。市民の皆さんは、「これで庁舎問題は、振り出しに戻った」と感じておられました。ところが、蓋を開けてみると、庁舎は米原駅東口と全く変わらず、山東庁舎の機能を一部充実させることで一件落着を図ろうとする、誠にもって姑息なやり方としか思えません。どうして、米原駅東口に、そんなにこだわるのですか。

米原駅東口で市民合意は図られていない

昨年、議会の庁舎問題特別委員会が行ったアンケートで、統合庁舎に対する賛成が62%から有ったとよく言われますが、これは、一般的に庁舎を統合する

のに賛意を示したものであり、米原駅東口を支持するものではなくありません。今日市民の話を聞きましても、「何であんな狭いところへ、行きにくい」とか「もつと別の場所がないのか」と言った声が聞かれます。このように、市民の声が行政に届いていない状況では、市民の信頼は得られなくなってしまうでしょう。庁舎問題と、一体的に取り組むと言っておられる、宿場町構想も、駅周辺に爆発的に人口が増えない限り失敗に終わるものと思っております。本気で成功させたいと思うなら観光開発に取り組み、庁舎用地をバスターミナルにするくらいの決断が必要です。米原駅乗降客を取り込もうとしても、現状では乗降客は、乗り換えしか考えていないでしょう。北陸新幹線が米原にきたとしても同じことが言えるのではないのでしょうか。

以上、極めて否定的なことばかり申し上げましたが、

一極集中を進める市のやり方では、合併後10年ぐらいではなかなかうまく行くことは困難と思えます。住民の暮らしの応援に重点を置いた施策に専念し、一点豪華な事は謹む市政を進められることを願って反対討論といたします。

防災情報システム契約で反対討論

今回の議案については統合庁舎の基本計画策定委託料を含む補正予算と戸別受信機廃止を前提としてスマホやタブレットに切り替えようとする米原市防災情報伝達システムの契約で1社随契になって

暑中御見舞い申し上げます。



米原市市会議員
藤田正雄

55-1128

<http://www.jcp-mabarashigidan.com/>

いることから反対の立場で藤田議員が討論を行い、共産党議員団は反対しました。防災情報伝達システムは15対4（澤井議員が反対）でいずれも可決しました。

藤田議員の一般質問

災害ボランティアの受け入れをどう図るのか

Q 熊本地震の教訓をどのように生かすのか。またボランティアの受け入れ体制をどう考えるのか。

A 益城町では外部スピーカーが倒壊した。今回のシstemでは、自治会長と専用タブレットを使って双方向の情報伝達が可能になります。またボランティア活動についても情報発信が可能になります。

Q ボランティア活動の主体と行政の役割は。

A 防災計画では、市と社会福祉協議会が連携して「ゆめホール」に災害ボランティアセンターを作

るとしています。ボランティアセンターの主体は社協です。市はボランティア活動を支援し効果的な活動環境を整備します。

Q ボランティア・コーディネートナーターの有無と研修は。

A 社協に有資格者2人、また研修を修了された方が複数人おられます。社協では災害ボランティアセンター運営サポーター研修を実施し31人が登録しています。

Q 訓練や福祉避難所の対応は。

A 市の総合防災訓練時に災害ボランティアセンターを設置して訓練を行っています。また福祉避難所については市内5カ所を指定しており、災害時に利用の可否を判断します。

Q 情報機器の整備は。

A 新たな防災情報システムで専用タブレットを活用します。

Q ゆめホールだけで拠点機能は果たせるか。

A ゆめホールは耐震基準を

満たし、社協の管理施設であり、十分果たせるものと考えます。

三島荘の閉鎖後のボランティア拠点について

Q 行政としてボランティア活動の現状と支援についての考えは。

A 現在26団体が連絡協議会を作り活動しています。市は活動支援の補助を行っています。

Q ボランティアセンター三島荘閉鎖後の移転先は。

A 社協や山東老人クラブ連合会と移転先を検討しています。

Q ボランティアセンターの必要性について。

A 活動拠点は必要と考えています。拠点整備は既存の施設をうまく活用していきたいと考えています。

Q ボランティア活動の有償、無償についてどう考えるのか。

A 介護事業では、お茶の間創造事業など有償ボランティアを前提とした事業があります。継続性、やりがい、人材確保から有償とされています。市が委託する社協のボランティア事業では有償はありません。

議員名	会派名	庁舎位置条例の一部を改正する条例 ※→は3月から変更
太田幸代	日本共産党議員団	×
清水隆徳	日本共産党議員団	×
藤田正雄	日本共産党議員団	×
今中力松	政策研究会マイバラ	○
澤井明美	政策研究会マイバラ	○
竹中健一	政策研究会マイバラ	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○
音居友三	創政クラブ	×→○
北村喜代隆	創政クラブ	○
中川松雄	創政クラブ	○
前川明	創政クラブ	○
松宮信幸	創政クラブ	×→○
的場收治	創政クラブ	×→○
北村喜代信	清風クラブ	○
滝本善之	清風クラブ	○
鏑田明	清風クラブ	○
松崎淳	無党派	×
結果		可決

雑感

参議院選挙が終わりました。安倍首相は、憲法問題の争点化は避け「アベノミクスを更に進める」と、経済問題一辺倒で選挙戦を戦いました。結果、参議院でも「改憲」に積極的な勢力が2/3以上となり、改憲の発議が可能となりました。しかし今回、与党に投票した人の中でも改憲反対、9条を守りたいと考えている有権者は多数います。また1人区での「野党統一候補」は、滋賀では負けました。全国11の選挙区で野党統一候補が勝利しました。この力を信じて安倍内閣の「戦争できる国」を目指す改憲を阻止したいと思っています。米原市の参議院選挙の結果は、選挙区では林候補が自民党小鐘候補を158票上回りました。前回、共産党が候補者を立てた時の民主と共産の合計より1878票増えましたので、野党統一の効果は明らかです。比例代表選挙は日本共産党は2030票で得票率10.59%となりました。「維新」を抜いて、米原市では第3党となりました。

Q ボランティア拠点施設へのアクセスは。

A 現在策定中の新公共交通システム計画の中で協議します。